

## 2019年度那須地区中学校春季体育大会ソフトボール大会実施要項

- 1 主 催 那須地区学校体育連盟
- 2 後 援 那須地区市町教育委員会
- 3 期 日 2019年5月10日(金)・11日(土) 雨天延期予備日:5月12日(日)
- 4 会 場 大田原グリーンパーク
- 5 種 目 ソフトボール
- 6 参加資格 那須地区各中学校1チームまたは学校体育連盟が認めた合同チーム
- 7 方 法 2019年日本ソフトボールオフィシャルルールによるリーグ・トーナメント方式
- 8 表 彰 上位4チームに賞状を授与する。優勝、準優勝チームには個人用賞状も授与する。
- 9 申し込み 2019年4月23日(火)必着 黒羽中学校 渋谷 聖まで
- 10 代表者会 (1)期日 2019年4月23日(火)午後3時30分～  
(2)場所 黒羽中学校
- 11 安全対策 大会期間中における安全対策及び緊急時の対応については、那須地区学校体育連盟「危機管理マニュアル」に則り、適切に対応する。
- 12 大会申し合わせ事項
  - (1) 上位9チームを県大会出場チームとする。  
※親園中が昨年度県春季大会優勝、那須中央中学校が県新人大会優勝のため県大会出場の権利を獲得している。2チームを加え、合計11チームが県大会に出場する。
  - (2) ベンチは組み合わせの左側のチームを1塁側とするが、1日目3校リーグ戦においては、各チームが同じ側のベンチにならないように1塁側と3塁側のベンチに入るようにする。  
(第1試合は、組合せの左側のチームが1塁側)
  - (3) グラウンドルールはその会場ごとに決定する。
  - (4) ベンチ入りは選手18名、職員2名【監督1名(ユニフォーム着用)、引率責任者1名】、外部コーチ1名、計21名以内とする。
  - (5) 外部コーチは当該校長の認めたものとし、代表者会までに申請書を専門部長に提出する。
    - ①外部コーチはユニフォームを着用する。(31番をつける)
    - ②外部コーチはシートノック及び審判はできる。
    - ③外部コーチは選手交代、タイムの要求等、監督としての権限は認めない。
  - (6) コールドゲームについて
    - ①荒天コールドは5回以降まで終了している場合適用し、条件を満たしていない場合はサスペンデットゲームとする。ただし審判員は再開前と異なる場合がある。
    - ②得点差コールドは、3回15点、4回10点、5回以降7点差とする。
  - (7) 勝敗が決しないときはタイブレーカーを8回から適用する。
  - (8) 球場主任は会場準備・審判の割り当てを確認する。また全日程終了後片付けを確認し、試合結果を本部に報告する。
  - (9) グランドづくりは全チームの監督・選手で行う。(7:00開始)また、全日程終了後は、各チームで会場清掃を行う。
  - (10) 作戦タイムについて
    - ①攻撃は各イニング1回とする。
    - ②守備は1試合を通じて3回とする。ただし、8回以降は毎イニング1回とする。
    - ③選手だけによるタイムは30秒以内とし、各イニング1回とする。
  - (11) リーグ戦順位決めのための内規
    - ① 引き分けなし ② 3すくみの場合は得失点差(7回まで)
    - ③ 得失点差同じ場合は失点数(7回まで) ④ 直接対決 ⑤ 失点率
  - (12) 個人情報保護法の施行に伴い、本大会のプログラム及び報道発表並びにホームページ等における氏名・学校名・学年・写真等の個人情報の掲載については、本人及び保護者の同意を得ておくこと。掲載の同意が得られない場合については、専門部長に報告する。

## 2019年度那須地区中学校総合体育大会ソフトボール大会実施要項

- 1 主 催 那須地区学校体育連盟
- 2 後 援 那須地区市町教育委員会
- 3 期 日 2019年7月13日(土)～15日(月) 雨天延期予備日：20日(土)
- 4 会 場 にしなすの運動公園
- 5 種 目 ソフトボール
- 6 参加資格 那須地区各中学校1チームまたは学校体育連盟が認めた合同チーム
- 7 方 法 2019年日本ソフトボールオフィシャルルールによるリーグ・トーナメント方式
- 8 表 彰 上位4チームに賞状を授与する。優勝、準優勝チームには個人用賞状も授与する。
- 9 申し込み 2019年6月27日(木)必着 黒羽中学校 渋谷 聖まで
- 10 代表者会 (1)期 日 2019年6月27日(木)午後3時30分～  
(2)場 所 黒羽中学校
- 11 安全対策 大会期間中における安全対策及び緊急時の対応については、那須地区学校体育連盟「危機管理マニュアル」に則り、適切に対応する。
- 12 大会申し合わせ事項
  - (1) 上位9チームを県大会出場チームとする。  
※日新中が昨年度県総合大会優勝のため県大会出場の権利を獲得している。また、那須地区中学校が今年度県春季大会で優勝した場合、さらに1チームが県大会出場の権利を獲得する。2チームを加え、合計11チームが県大会に出場する。
  - (2) ベンチは組み合わせの左側のチームを1塁側とするが、1日目3校リーグ戦においては、各チームが同じ側のベンチにならないように1塁側と3塁側のベンチに入るようにする。  
(第1試合は、組み合わせの左側のチームが1塁側)
  - (3) グラウンドルールはその会場ごとに決定する。
  - (4) ベンチ入りは選手18名、職員2名【監督1名(ユニフォーム着用)、引率責任者1名]、外部コーチ1名、計21名以内とする。
  - (5) 外部コーチは当該校長の認めたものとし、代表者会までに申請書を専門部長に提出する。
    - ①外部コーチはユニフォームを着用する。(31番をつける)
    - ②外部コーチはシートノック及び審判はできる。
    - ③外部コーチは選手交代、タイムの要求等、監督としての権限は認めない。
  - (6) コールドゲームについて
    - ①荒天コールドは5回以降まで終了している場合適用し、条件を満たしていない場合はサスペンデットゲームとする。ただし審判員は再開前と異なる場合がある。
    - ②得点差コールドは、3回15点、4回10点、5回以降7点差とする。
  - (7) 勝敗が決しないときはタイブレーカーを8回から適用する。
  - (8) 球場主任は会場準備・審判の割り当てを確認する。また全日程終了後片付けを確認し、試合結果を本部に報告する。
  - (9) グランドづくりは全チームの監督・選手で行う。(7:00開始)また、全日程終了後は、各チームで会場清掃を行う。
  - (10) 作戦タイムについて
    - ①攻撃は各イニング1回とする。
    - ②守備は1試合を通じて3回とする。ただし、8回以降は毎イニング1回とする。
    - ③選手だけによるタイムは30秒以内とし、各イニング1回とする。
  - (11) リーグ戦順位決めのための内規
    - ① 引き分けなし ② 3すくみの場合は得失点差(7回まで)
    - ③ 得失点差同じ場合は失点数(7回まで) ④ 直接対決 ⑤ 失点率
  - (12) 個人情報保護法の施行に伴い、本大会のプログラム及び報道発表並びにホームページ等における氏名・学校名・学年・写真等の個人情報の掲載については、本人及び保護者の同意を得ておくこと。掲載の同意が得られない場合については、専門部長に報告する。

## 2019年度那須地区中学校新人体育大会ソフトボール大会実施要項

- 1 主 催 那須地区学校体育連盟
- 2 後 援 那須地区市町教育委員会
- 3 期 日 2019年9月28日(土)～30日(月) 雨天予備日：10月1日(火)
- 4 会 場 にしなすの運動公園
- 5 種 目 ソフトボール
- 6 参加資格 那須地区各中学校1チームまたは学校体育連盟が認めた合同チーム
- 7 方 法 2019年日本ソフトボールオフィシャルルールによるリーグ・トーナメント方式
- 8 表 彰 上位4チームに賞状を授与する。優勝、準優勝チームには個人用賞状も授与する。
- 9 申し込み 2019年9月13日(金)必着 黒羽中学校 渋谷 聖まで
- 10 代表者会 (1)期 日 2019年9月13日(金)午後3時30分～  
(2)場 所 黒羽中学校
- 11 安全対策 大会期間中における安全対策及び緊急時の対応については、那須地区学校体育連盟「危機管理マニュアル」に則り、適切に対応する。
- 12 大会申し合わせ事項
  - (1) 上位6チームを県大会出場チームとする。  
※那須中央中が昨年度県新人大会優勝のため県大会出場の権利を獲得している。1チームを加え、合計7チームが県大会に出場する。
  - (2) ベンチは組み合わせの左側のチームを1塁側とするが、1日目3校リーグ戦においては、各チームが同じ側のベンチにならないように1塁側と3塁側のベンチに入るようにする。  
(第1試合は、組合せの左側のチームが1塁側)
  - (3) グラウンドルールはその会場ごとに決定する。
  - (4) ベンチ入りは選手18名、職員2名【監督1名(ユニフォーム着用)、引率責任者1名】、外部コーチ1名、計21名以内とする。
  - (5) 外部コーチは当該校長の認めたものとし、代表者会までに申請書を専門部長に提出する。
    - ①外部コーチはユニフォームを着用する。(31番をつける)
    - ②外部コーチはシートノック及び審判はできる。
    - ③外部コーチは選手交代、タイムの要求等、監督としての権限は認めない。
  - (6) コールドゲームについて
    - ①荒天コールドは5回以降まで終了している場合適用し、条件を満たしていない場合はサスペンデットゲームとする。ただし審判員は再開前と異なる場合がある。
    - ②得点差コールドは、3回15点、4回10点、5回以降7点差とする。
  - (7) 勝敗が決しないときはタイブレーカーを8回から適用する。
  - (8) 球場主任は会場準備・審判の割り当てを確認する。また全日程終了後、片付けを確認し、試合結果を本部に報告する。
  - (9) グランドづくりは全チームの監督・選手で行う。(7:00開始)また、全日程終了後は、各チームで会場清掃を行う。
  - (10) 作戦タイムについて
    - ①攻撃は各イニング1回とする。
    - ②守備は1試合を通じて3回とする。ただし、8回以降は毎イニング1回とする。
    - ③選手だけによるタイムは30秒以内とし、各イニング1回とする。
  - (11) リーグ戦順位決めのための内規
    - ① 引き分けなし ② 3すくみの場合は得失点差(7回まで)
    - ③ 得失点差同じ場合は失点数(7回まで) ④ 直接対決 ⑤ 失点率
  - (12) 個人情報保護法の施行に伴い、本大会のプログラム及び報道発表並びにホームページ等における氏名・学校名・学年・写真等の個人情報の掲載については、本人及び保護者の同意を得ておくこと。掲載の同意が得られない場合については、専門部長に報告する。